



こどもがつくるこどものまちで  
あそぼう!おしごとしよう!かいものしよう!

# ミニヨコハマシティ

！  
大人口出し禁止



キミがいないとこのまちは  
はじまらない!

どんなまちになるのかは  
つくってみなければわからない...

市役所、銀行、カフェ、ゲーセン、放送局、雑貨店、  
お菓子店、こどもたちの考えたいろんなお店が生まれるよ

2023年

にちじ  
日時: 8月5日(土) 10時~16時 (受付は30分前)  
8月6日(日) (12時~12時半はお昼休憩)

19歳以下の方のみなさんの  
申し込みはこちらから→→→  
250名事前予約。先着順。



ばんかーと  
場所: BankART Station

横浜市西区みなとみらい5丁目1  
新高島駅 B1F

さんかひ  
参加費: 1日500円 (19才以下1人) 大人ツアー1回500円  
事前予約

「ひとりで参加できる19才以下の人」なら誰でもこども市民として参加できます。  
横浜市民でなくてもOK。補助が必要なおこさまは、事前にご相談ください。  
大人の方はこどものまちエリアには入れません。

大人の方へ

大人ツアー申し込み→



ミニヨコハマシティは、子どもたちの自由な発想でつくられたこども主体のまち  
ですので、「スムーズにいかなくてお待たせしたり」「オープンと同時に開店できな  
かったり」いろいろなことがおきます。大人スタッフは全力で相談にのり、サポ  
ートしますが、基本的には子どもたちが自分の力で考え、がんばり、解決していくこ  
とが大切と考えています。温かく見守っていただければと思います。

## 当日の流れ

- 1 うけつけ さんかひ しみんしょう  
受付で参加費をはらい、市民証をもらう
- 2 がっこう  
学校でまちのルールをおしえてもらう
- 3 ジョブセンターでしごとをきめて、はたらく  
(1つのしごととは20分間)
- 4 おしごとが終わったら、銀行で「ミニヨン」をもらう
- 5 かせいだ「ミニヨン」であそんだり、かいものしたり

おしごとは、なんかい  
おしごととは、何回でもできます。いろんなおしごとしてみよう!

ミニヨコハマシティは、よこはま夢ファンドの助成金をいただき、運営しています。

主催: 認定NPO法人ミニシティ・プラス (minicityplus@gmail.com 045-306-9004 10時~18時 月曜休)

後援: 横浜市こども青少年局 / 神奈川県 / こども環境学会 / キッズデザイン協議会 (一部予定あり)

協力: BankART1929 / 資生堂グローバルイノベーションセンター (S/PARK) / 田園調布学園大学 / 神奈川大学 /  
生活クラブ生活協同組合・神奈川 / カゴメ株式会社 / NPO法人I Love つづき / NPO法人都筑文化芸術協会 他

うらがわもみてね! アーティストさんとコラボで、たのしいことをやるよ!!



# ミニヨコハマシティがアーティストとコラボ!

ミニヨコのまちで  
なにかがおきる!

ミニヨコ市民になつて  
パレードに参加しよう!

2023.8.5 sat./8.6 sun.  
10:00~16:00

## わくわくおぼけフェス

★BankART Station

## & 地底人パレード

ミニヨコ市民になるには、うらを見てね!

たぶんこうなる・・・

みんなでジブンのカタチをきりぬき、  
ゆうたいりだつしたジブンをまとう。  
ゆうたいりだつにせいこうしたら、  
わくわくおぼけフェスティバル会場に  
ジブンのぶんしんをかざろう。

たぶんこんなことがおこる・・・

“けんきゅうしょ”では、  
いろんながっきのけんきゅうが  
されているらしい。  
じぶんだけのがっきをつかって、  
ちていじんパレードにさんかしよう。

来てみないと何がおこるか、  
わからない!!

しゅうてんには、あやしいおぼけやしきがあるらしい・・・  
ミニヨコのまちに、おとなのげいじゅつかがきてくれる・・・だから

みんなと何が作れるのか今から楽しみです。  
気軽にミニヨコに遊びにきてね。  
地底人といっしょに待ってます!



さとう りさ

1972 年東京都生まれ、神奈川県在住。1999 年東京  
藝術大学大学院美術研究科修了。パブリックアートと  
して人々の前に出現する独特のコミュニケーション手  
法が注目される。作品制作のほか絵本制作、教育番組  
のアートディレクターなど活動は多岐にわたる。  
ヨコハマトリエンナーレ 2020 参加作家。

いっしょに、おもしろい音を作りましょう。  
いっしょに、おもしろい音を鳴らしましょう。



にしはらなお  
西原 尚

1976 年生まれ。音を鳴らすために、美術制作や  
パフォーマンスをしている。音は人間の気持ちを  
運んだり、ぜんぜん関係なく響いていたり、極  
端だ。しかも、見えないし、すぐに消えてしまう。  
だから、音を鳴らすために、集中してていねいに  
がんばっている。関内桜通りにアトリエを構える。



### 認定NPO法人ミニシティ・プラスについて

「ミニヨコハマシティ」は、認定NPO法人ミニシティ・プラスによって2007年から運営されています。こども・青少年の社会参画を推進するために、「つづきジュニア編集局」「みなとみらいジュニア編集局」の子ども記者活動、「特命こども地域アクター」という青少年まちづくり派遣事業も運営しています。

- ・2021年度「子どもたちの「こころを育む活動」」優秀賞受賞(パナソニック財団)
- ・第10回横浜・人・まち・デザイン賞の地域まちづくり部門受賞(2022年)

<http://minicity-plus.jp/>

